９月　もも組だより

尚徳福祉会
おぐら保育園

２０２４．９

日中は夏と変わらない暑い日が続きますが、日が落ちるのが少しずつ早くなってきました。夏の思い出と共になんだか一回り大きくなったような、たくましくなった姿で元気に遊んでいる子どもたちです。

楽しかった夏の遊び

この夏もも組では、水遊び以外にも今の季節ならではのさまざまな素材を用いた遊びの活動を設定して、子どもたちと楽しみました。寒天・色水・氷・泡と洗濯ごっこ・片栗粉・フィンガーペインティングなどです。それぞれの素材の独特な感触に子どもたちは興味津々で参加していました。最初は初めての活動に少し慎重になる子もいましたが、友だちが楽しそうに遊んでいる姿を見て安心したのか、最終的には全員が夢中で楽しんでいました。さまざまな素材の感触遊びを通して子どもたちはその都度試行錯誤をしたり、発見をしたり、感触を楽しんだりと脳への刺激がいっぱいのアクティブな時間を過ごすことが出来ました。保育者の予想を超える子どもならではの発想や発見もあり、クラスみんなでさまざまな遊びを楽しんだ夏でした。

最近のブーム

最近図鑑がブームとなっています。図鑑の種類は植物・動物・宇宙・深海生物・昆虫といろいろと用意しているのですが、それぞれの好みや興味関心によってお気に入りの図鑑があるようです。一人でじっくりと読みこむ子、友だちと一緒に「〇〇あったね」と会話したり指差ししたりしながら楽しむ子、保育者に名前を聞いて覚えている子と、楽しみ方はさまざまです。図鑑の中からそれぞれのお気に入りを見つけ始めてもいます。メジャーな物からマニアックなものまで知っていて、よく覚えているなと驚かされることもあります。これからいろいろなジャンルの博士たちがクラスから登場しそうな予感です。

身の回りのこと、頑張っています！

着替え・食事・排泄と身の回りのことで、自力でできることが増えてきました。汗ばんでいると着替えは上手くいかない時もありますが、自分でできるところは自分で、難しい所は保育者と一緒に取り組んでいます。「自分でできたよ～」と嬉しそうに報告する姿も！食事はこぼさないようになどのマナーを子ども自身が考えて、テーブルに近づいて座るようになりました。食後の手拭きや口拭きも習慣づいてきています。排泄は便座で成功する子も増えてきました。便座に抵抗がある子は無理強いをせずに、オムツに出たことを確認し交換する心地よさを感じることから始めています。身のまわりのことへの取り組みは個人差がありますが、それぞれの様子や発達を見て個々に合わせて進めています。頑張ったことは一緒に喜んで、やる気と達成感に繋げるようにしています。